

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (南関東)	◎	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの感染第2波、第3波次第だが、皆が基本的なことを守りつつ、今の状態をキープすることができれば、間違いなく3か月後は物販を中心に数字は上向く。ただし、世の中の規律が緩み過ぎて、第2波、第3波が早く来るようであれば、マインドは地の底に落ちるので、景気は一気に悪くなる可能性がある（東京都）。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・Go To Travelキャンペーンが8月から始まることになり、また、春先の修学旅行が9月に延期になっているので、国内旅行は活発になる（東京都）。
	◎	住宅販売会社（従業員）	・今月も景気は悪かったので、2～3か月後の景気も、例年に比べれば悪いかもしれないが、今月よりは明らかに回復する。新規客の来場も通常に戻りつつあるので、商談も増えてきている。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で売上は萎縮していたが、今後はその反動で売れるようになる。家電に限っては買う物を決めて買っているが、その他の必需品は何かがあるか探して買っている。
	○	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が落ち着いてくる（東京都）。
	○	一般小売店〔傘〕（店長）	・ソーシャルディスタンスや熱中症予防に日傘が注目され、今よりも需要がある。
	○	一般小売店〔生花〕（店員）	・6月は、父の日はあったが、母の日と比べるとそれほどでもないし、新型コロナウイルスの影響で駄目だった。9月にはお彼岸があるので期待している（東京都）。
	○	百貨店（売場主任）	・新型コロナウイルスの収束状況が非常に重要になってくる。この状況下でも食料品は生鮮関係を中心に全般的に好調である。ギフトも思いのほか好調で、現状では前年比マイナス5ポイントとなっている。更に良くなることを期待している（東京都）。
	○	百貨店（売場主任）	・クリアランスがスタートし、宣伝せずとも集客が上がる時期である。夏の旅行も、海外に行くことができない状況のなか、自家需要での高級食材、ぜいたく品、キッチン用品などの需要もあると見込んでいる（東京都）。
	○	百貨店（総務担当）	・消費者の消費に対する慎重な姿勢は継続することが考えられるが、秋以降、特殊要因によるセール体制の継続を予定している。
	○	百貨店（営業担当）	・人との接触回避のための短時間滞在や目的商品のみの購入等、回復には時間が掛かると想定しているが、悪化には歯止めが掛かっている（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	・外出自粛の反動で、売上は前年比で大幅に伸びている現況から、新型コロナウイルス感染の第2波がないという前提の上ではあるが、消費者の購買意欲は継続する。ただし、お金の使い方の変化は確実にある（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言の解除後、客はいまだに外出を控える傾向にあるものの、来客数は回復しつつあり、今後も緩やかに伸びることで、今よりは景気も良くなる。ただし、「新しい生活様式」に向けた集客、販促方法や、催事、イベントの開催方法が必要であったり、取引先の受けた影響も大きいことから、従前と同様までに回復するには時間が掛かる。
	○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス感染の第2波への懸念は高いが、現状よりは少しずつ回復していくとみている。ただし、インバウンド消費の回復はめどが立たず、微増にとどまる（東京都）。
	○	百貨店（店長）	・第2波の影響も懸念されるため先行きは不透明だが、客足は少しずつ回復する（東京都）。
○	百貨店（企画宣伝担当）	・学校の夏休みが短縮され、新型コロナウイルスの影響で長期の旅行は控えることを想定すると、例年より来客数が増加する見込みであり、売上規模も拡大すると予想している。	
○	スーパー（販売促進担当）	・まとめ買いの傾向は食品を中心に続く。在宅時間が長くなり、菓子、飲料、冷凍食品の売上増への期待が大きい。	
○	コンビニ（商品開発担当）	・新型コロナウイルス感染第2波が来ないこと、暑い夏であること、これらに期待を込めている（東京都）。	

○	家電量販店（店長）	・猛暑による夏物商材の好調が見込まれる。さらに、テレワーク特需関連商材、調理家電、日用品は期待できる。インバウンド需要は期待できないため、その構成比の大きい店舗は国内需要に商品構成を変更し、これまでの概念を変える必要がある（東京都）。
○	家電量販店（経営企画担当）	・新型コロナウイルス感染の第2波の心配はあるものの、3か月前の経験はいきるはずであり、リスクもミニマム化されると期待している。楽観視はしていない（東京都）。
○	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルス感染対策をしっかりととして、来客数が増え、新車の販売が伸びてくれば、景気も回復していく。
○	乗用車販売店（店長）	・販売量や来客数が戻ってきている。
○	乗用車販売店（総務担当）	・新車投入、サービスの新型コロナウイルス感染対策を売りに客の動きを活性化させ、収益改善を図る。
○	乗用車販売店（渉外担当）	・販売量が回復する。
○	乗用車販売店（店長代行）	・緊急事態宣言解除後、来客数も徐々に戻りつつあるので、今後は販売台数増加が期待できるのではないかと（東京都）。
○	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・足元は依然として厳しい状況だが、Go To キャンペーンなどの施策が予定どおりスタートすれば、客足も少しずつ戻ってくるものとみている（東京都）。
○	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・県をまたぐ移動自粛も解除され、夏の需要シーズンにGo To Travel キャンペーンの開始期待、加えて新型コロナウイルス対策からの自動車移動の増加も予想される（東京都）。
○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスの感染第2波がどうなるかで大きく違ってくる。このまま平行線なら、やや回復に向かうものと考えている。
○	一般レストラン（経営者）	・先々の予約状況を見ると、宴会の予約が何件か入っているので、今までの外出自粛の期間に比べれば、店も街も潤ってくる（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・国内、海外共に人の動きが活発になり、経済も回復の流れになる。国内においては、当社の場合、夏場が書き入れ時だが、3か月後の9月は例年売上が減少に入る時期である。ただし、夏場に海水浴場の閉鎖、夏祭りなどの各種イベントが中止となるため、飲食がレクリエーションの受皿となる可能性がある。9月上旬までの売上は回復が見込めるのではないかと。
○	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・6月に入り、徐々に稼働し始めた社員食堂が増えてきており、売上も徐々に戻ってきている。戻りのテンポは緩慢であるものの、4～5月の最悪期は脱したものと判断している。ただし、新型コロナウイルスの第2波が来たら、また最悪の状態に戻る可能性がある（東京都）。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・今のままでいけば利用客数は若干増えてくるが、更に新型コロナウイルスの感染者が増えるとなると、影響でまた悪化する。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・見通しは良好とは言えないが、このまま新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いていけば、少なからず良くなっていく。
○	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が解除され、人々の動きが活発になってきている（東京都）。
○	旅行代理店（従業員）	・Go To Travel キャンペーンにかすかな期待をかけている。今後の新型コロナウイルス感染状況次第なのではっきりしない部分が多いが、客に周知し、利用を喚起していく。
○	旅行代理店（従業員）	・Go To Travel キャンペーンによる国内旅行需要の復活に期待している。ただし、海外旅行については、受入れ国側のPCR検査等の条件や、日本帰国時の14日間の自己隔離があるので、今年度の需要は厳しいと想定している（東京都）。
○	旅行代理店（営業担当）	・Go To Travel キャンペーンに期待している（東京都）。
○	旅行代理店（営業担当）	・他県への移動が許可されて、社会が自粛緩和の方向に向かっており、8月には、Go To Travel キャンペーンが始まる。
○	旅行代理店（総務担当）	・Go To Travel キャンペーンの実施により、客が国内旅行に行くことを期待している（東京都）。

○	タクシー運転手	・少しずつ仕事ができる状態に戻ってきており、一安心である。まだまだ飛まつ感染対策を怠らないよう気を付け、マスク、消毒をしながら仕事をしている。タクシーを利用する客も少しずつ増え、徐々に元に戻りつつある。この状況が長く続くことを願っている。
○	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響で経済が止まっているが、これがずっと続くわけではなく、人の流れも出てきてはいる。昔と同じには戻らないが、今よりは多少良くなる（東京都）。
○	通信会社（経営者）	・今後、新型コロナウイルスの感染拡大がなければ、景気は良くなる（東京都）。
○	通信会社（管理担当）	・巣籠り消費が浸透して、インターネットテレビの便利さを若者以外も感じている。携帯で見られるメリットより、インターネットコンテンツをテレビで見る時代に入るとみている。
○	通信会社（局長）	・しばらくは解約増の精神的ダメージがあるものの、現在よりは通常モードに戻るのので、景気は底を突いた感がある（東京都）。
○	観光名所（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため自粛をしていたが、県外への移動が解除されたため、観光地としては今月よりは若干良くなると期待している（東京都）。
○	ゴルフ場（経営者）	・このままwithコロナに慣れて、夏休みに突入することで感染は横ばいになりつつも、通常の生活に近づけようとする人類、日本人のたくましさを信じる。
○	パチンコ店（経営者）	・新型コロナウイルス感染の勢いが収まりつつあり、人の動きが徐々に回復してくることが予想される。
○	競輪場（職員）	・人は戻ってきているので、新型コロナウイルスに対するワクチン等の開発により、必ず景気は良くなると信じている。
○	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（支配人）	・緊急事態宣言解除に合わせて営業を再開し1か月がたち、徐々にではあるが来場者が戻ってきている。今後、新型コロナウイルスの感染第2波が来なければ、来場者数も伸びてくる（東京都）。
○	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・イベントを開催できるようになると、状況は十分良くなるが、新型コロナウイルス感染第2波、第3波の発生はとても心配である（東京都）。
○	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（営業担当）	・6月19日に県をまたぐ移動も解禁され、近場へ外出する人もそれまでより多くなったように感じる。だが、団体や法人のイベントやレクリエーション、懇親会には慎重なところがほとんどであるため、少人数や個人利用の客で若干良くなると見込んでいる（東京都）。
○	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・客が戻ってくる。
○	設計事務所（経営者）	・官庁の入札案件数が増えてきたので、例年どおりの落札ができれば希望が持てる。ただし、運次第の側面があるので、楽観できる状況ではない。
○	設計事務所（所長）	・緊急事態宣言が解除され、仕事の話が多少入ってきている。今後、新型コロナウイルスがどうなるかによっては、多少良くなる（東京都）。
○	住宅販売会社（従業員）	・契約に向けて具体的な打合せをする客が増えてきている。
□	商店街（代表者）	・現状で新型コロナウイルスがまだ収束していない、また、東京辺りはまた少し拡大傾向にあるということからすると、先行きの景気については何とも言えない。このままでは小売業、飲食業は皆駄目になってしまうので、今は解決策を模索しながらやっているという状況である。国の手厚い補助金をもらいながら、先行きが少しでも良くなるように、今後も何とかやっていかなければならない。
□	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がまだまだ見えていないので、影響がこれからも出るのではないかと。
□	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・キャッシュレス決済の5%還元は終わるが、エアコンシーズンとなる。ただし、商品の供給が心配される。
□	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・完全に新型コロナウイルスが終息し、行事が再開されるまで良くならない。
□	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・ホテルなどから少しは注文が入ることを期待しているが、まだまだ以前の状態には戻らないのではないかと。しばらくは我慢である（東京都）。

<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・通常の営業状態に近づきつつあるが、新型コロナウイルスの影響も含め、先行きは依然として不透明であり、楽観的な見通しは全く持てない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・国内経済は少しずつ動き出しているが、新型コロナウイルス感染第2波への不安もあり、しばらく個人消費は大きく伸びない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・現在と比較して大きく状況が改善する材料がないことに加え、これから夏休みにかけて人の移動が活発になり、新型コロナウイルス感染第2波をにらみながらの消費活動になることは避けられない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチンができるまでトレンドは変わらない。収束したら、安心安全な環境になって、ようやく外出する人も出てくるだろう。そのときにはインバウンド需要も回復し、景気が良くなるのは間違いない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・3密回避により、自分で使う消費中心の動きで、ギフトや手土産需要が厳しい状況は継続するとみている。セールも前倒しで実施しているため、売上先食いの不安もある（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・東京の新型コロナウイルス感染者数は2けたが続き、いまだ収束が見えず、なかなか先を見通せない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・消費者が新しい日常に順応し、来客数が戻りつつあるが、秋物商戦に向けたメーカーの新作投入が不透明な状況にあり、期待できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（計画管理担当）	・緊急事態宣言による休業で売上が大幅に減少したものの、解除後は郊外店ということもあるのか、都心店よりも回復スピードは早いように感じる。しかしながら、取引先の退店や廃業、大型催事の中止等、思うような販売促進策を実施できていないことから、まだまだ先行きは厳しい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（店長）	・旅行やキャンプなど、密にならない場所へのニーズは高まる可能性があるが、必需品ではないファッションや雑貨などは前年の物でも良く、密を避ける方が優先という心理が働くため、現状が年内一杯は続くのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・食料品関係の売上は前年並みを達成しているが、衣料品などについては客が控えているようで、1人当たりの買上額がなかなか前年を上回らない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・経済の先行きが不透明ななか、消費者には節約志向が依然として根付いているので、当面は同様の状態が続いていく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・環境と件により内食需要はまだ伸びる傾向にあるため、生鮮食品を中心に売上が増える可能性がある。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・緊急事態宣言が解除になったとはいえ、内食化傾向はまだ当分続く。したがって、販売数量は前年よりも増えると予測している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・近くにスーパーができたため多少落ちてはいるが、新型コロナウイルスの影響で少し上向いている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染第2波が来るかどうか分からないが、今の状況ではどちらに振れるかよく分からない。感染状況次第で、景気も不特定要因があるのではないかと考えている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・在宅勤務の継続などで、主食系の販売が戻りきらない状態が続く。また、例年のように行楽での需要が見込めないのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・変わらないと回答したが、良い意味ではなく、ずっと悪い状態が続くだろうということである。新型コロナウイルスの影響があり、業種によっては若干上向いているところもあるかもしれないが、この地域では今年一杯イベント等が中止になっており、関連商材等を扱っている当店としては、まだしばらく不況が続くのではないかと考えている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（営業担当）	・先行きが全く見通せない。「新しい生活様式」では小規模事業者はやっていけない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・イベントの中止や旅行の自粛等により、外出用の高額品の売上が見込めない。現状、販売の中心は日常使いの低価格品である。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの感染第2波の可能性が出てきているので、先々はまだ不透明である。

<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・特別定額給付金の影響での売上増が続く。一方で、新型コロナウイルスの影響による夏のボーナス減が予想されるため、前年並みか前年より少し高めに推移するのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。新型コロナウイルスの関係で今年一杯は駄目なのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・秋口にまた新型コロナウイルス感染第2波が来ると、客足が減るのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルス感染症がもっと早く収束するのではないかとという期待があって今まで回答していたが、長引くのであれば、景気は現状維持がやっとで、変わらない。経済には人の移動が大きく影響するので、今の状況だと、先行きの景気はなかなか良くならないのではないかと。ディーラーも含めていろいろな客も同じような判断をしている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルスにより通常の販促を打ちにくく、試行錯誤中である。今後の第2波の行方等も考えると、販促をしにくい面があり、売上にも影響する。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・当店は薬局なので、消毒液など新型コロナウイルスに関連する商材が入荷してくれば、大分回復するのではないかと。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・新型コロナウイルスの影響が続いているため、先行きが不透明な状況が続いている。6月から営業を再開したことで売上は回復傾向にあるが、今後景気が良くなることも悪くなることも判断し難い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスの感染リスクが払拭されれば、制約のない経済活動も飛躍的に安定化するように思われるが、それまでは先が読めない不安定な状況である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（経営者）	・客席数を減らしている。団体客が見込めない。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・外出自粛明けに比べると、徐々にではあるが個人需要は少人数ながらも予約が増えつつある。一方、法人予約に関しては、特に大型宴会を中心に自粛が継続されている向きがある（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（仕入担当）	・新型コロナウイルスが落ち着くまでには、まだかなりの時間が掛かる。法人利用が復活するまでは、今の厳しい状況が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・今まで売上の4割をケータリングが占めていたが、それが全くない。恐らく、今年一杯はないと思うので、景気が良くなることはあり得ない。今は店内の売上のみで細々とやっている状態である。そのため、3か月後は悪くなるか、変わらないかのいずれかである。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・夜8時を過ぎると人通りがない。早い時間の来客も、長い滞在はしない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言が解除されてから、少しだけ客が戻りつつあるが、大変厳しい状況には変わらない。取りあえず、追加の新型コロナウイルス関連の融資を受けられそうなので、しばらくは大丈夫だと思うが、借りたお金は返済しなければならない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は大きくなるかもしれない。油断できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（経営者）	・近隣の大型コンベンション施設で東京オリンピックの競技が開催される予定だったが、延期になってしまったので、9月までは全くイベントがない。それをカバーできるような物件、案件がないため、少しは回復すると思うが、今と同じような状況がこの夏一杯続いていくのではないかとみている。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスに対するワクチン、あるいは特効薬が開発されない限り、今の悪い状況は余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・宴会や婚礼については、3か月先の予約まではほぼ延期やキャンセルになっている。また、宿泊も学会やイベントなどの開催が中止となり、先々の予約がない。全館休業をしていた関係で、予約がほとんどない状態からの再スタートとなり、現在が底なのだが、良くなる要素が全くなく、状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客はずっと足止めを食らっているため、現状と余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が続く（東京都）。

□	タクシー（経営者）	・新型コロナウイルス感染第2波、第3波への警戒感から、今の状況がしばらく続く。
□	通信会社（社員）	・客は今様子見の状態である。仕事の仕組みを変えないといけないという意識は感じられる。当社の事情では、国の補助事業の採択を受けて何とか息がつけたところである（東京都）。
□	通信会社（社員）	・新型コロナウイルスの再流行により、再度量販店や小売業が営業自粛となればマイナスになる。9月発売と思われる話題のスマホの状況によっては、機種変更からの5G移行が進み、プラスとなる（東京都）。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルス感染への危機感がまだ底流にあるので、大幅に消費行動が改善されるとは思えない。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスと付き合っていく「新しい生活様式」が浸透してきており、通信に対する一定の需要は継続していくものとみている。ただし、需要は今回の在宅勤務等で一巡しており、大きく上振れすることはない。
□	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
□	通信会社（管理担当）	・新型コロナウイルス感染の第2波が心配されるなかでは、個人消費も伸び悩む状況にある。また、企業向けのソリューションシステムも、働き方改革に絡む商材は伸びるものの、景気回復までには時間が掛かるものとみている（東京都）。
□	通信会社（営業担当）	・政府等が大きな政策を打たない限り、当面は今の状況に変化はない（東京都）。
□	通信会社（経理担当）	・在宅勤務がある程度残り続けると考えているため、インターネット接続の需要があると想定している。
□	ゴルフ場（経理担当）	・新型コロナウイルス感染症が発生する以前は、高齢層の旺盛なプレー意欲に下支えされ収益を確保できたが、緊急事態宣言が解除されても新型コロナウイルスへの感染リスクを忌避する動きがあり、業績回復の大きな阻害要因となっていると考えられる。
□	その他サービス〔福祉輸送〕（経営者）	・自家用車に関しては受注が非常に冷え込んでいる。今後警戒が緩むにつれて、ある程度関心は高まると思うが、その分非常に経営が苦しくなっている経営者が多いため、良くなるか悪くなるか、傾向は余り分からない（東京都）。
□	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・今のまま推移していく。ある程度市場が熟成され、落ち着いており、新型コロナウイルスの影響が続くなかでも余り影響を受けず、販売量も減少しない。
□	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新規の問合せなどは確実に減っているため、良くはならない。
□	設計事務所（経営者）	・現在、新しい案件は入っておらず、今の状態がしばらく続きそうである。
□	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大や第2波などがなければ、投資用アパート物件はこのまま変わらず推移していくと予想している。ホテルの方はまだ先が読めず、いつ客が戻るかも不明である。訪日外国人は厳しいと思うので、国内需要で何とかせざるを得ない。
□	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・建材関連で一定の仕事量があるユーザーもみられるが、落ち込んだままのところはまだ多い。一気に回復に向かうとは考えられない（東京都）。
▲	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・テレワークなど仕事の仕方が変わってきたこともあり、法人の事務用品の購入については今後も減少傾向になると思われる。また、近隣飲食店は通常どおりの営業時間に戻ってきてはいるものの客足が戻ってきたわけではなく、当店については会計伝票を始めとする飲食店向け商材の販売数量も低いままである（東京都）。
▲	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスに関連した巣籠り需要がなくなってきて、皆外に出てき始めているので、通常の形に戻ってきている。また、キャッシュレス決済の5%還元が終わるので、6月後半はやや良いが、7月に入ったら少し落ち込むのではないかと気がしている。
▲	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響で、ボーナスや賃金が減り、可処分所得が下がっていることにより、客の買い方が変わってくることを心配している。今後、新型コロナウイルスの感染者数が増えてくると、萎縮ムードが続き、買い方が慎重になってくるのではないかと。
▲	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響がまだ続く。

▲	スーパー（ネット宅配担当）	・可処分所得の減少、家庭内食費の増加などから節約志向は強くなると考えられ、競合環境が悪化する。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスやその他の要因が多いので、よく分からない。
▲	コンビニ（経営者）	・娯楽施設の休業、県営プールの中止が決定しているため、7～8月は厳しくなる。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス感染症が急激に収まるということは考えにくい。また、コンビニでも袋が有料になるなどの影響が続く。
▲	衣料品専門店（経営者）	・今月良くなっているのは特別な要素が重なったことであり、また元に戻る。
▲	衣料品専門店（統括）	・現状の来客数増加は一過性のものであり、長期的に伸びる可能性は今のところ見えてこない。
▲	家電量販店（店長）	・特別定額給付金の効果が長続きするとは思えない。新型コロナウイルス感染症の第2波がいつ来るか分からないという不安もある（東京都）。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・6月の来客数増は一時的なもので、ニュースで見る限りボーナスや給料が少なくなっているため、来月以降は前年に比べて下がる（東京都）。
▲	住関連専門店（統括）	・現在でもまだまだ外出自粛の影響があり、これから何か月かは売上も販売件数も伸び悩むと予想している。
▲	一般レストラン（経営者）	・当店はフリーの客の売上が4割、宴会が6割近くを占めている。フリーの客は7割くらい回復してきているが、宴会需要が全く復活していないので、今後しばらくは現状若しくは若干マイナスで推移する（東京都）。
▲	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・今の新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くまでは、明るい兆しは見えない（東京都）。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・国としてGo To Travelキャンペーンで補正予算1兆7000億円が用意されていると思うので、観光業界は、3～5月より7～9月は上向きになると期待している（東京都）。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響で金銭的にもいろいろな面で迷いがあり、非常に困っている。新型コロナウイルスが収束しないと、今のところ先が読めない。
▲	タクシー運転手	・客の利用シーンがどう変わってくるかで、タクシー業界は大きく変化する。仕事での移動に乗ってもらえるのか、また、高齢者が病院や買物等に使ってくれるのか。まだ全体的に客が少なく、タクシーが過剰の状態、少しの客を法人、個人で奪い合っている状態である（東京都）。
▲	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大は落ち着いたように見えるが、東京エリアではまだ一定数の感染があり、予断を許さない状況である。感染防止に気を配りながら、今後こちらからのアクション営業も少しずつ開始予定だが、訪問時間の短縮による営業力低下や、高齢者が訪問を避けているという声もあり、業績は低下傾向と予測している（東京都）。
▲	通信会社（経営企画担当）	・更なる案件終了に加えて、新規案件の減少が見込まれる（東京都）。
▲	通信会社（総務担当）	・新型コロナウイルス感染予防対策の影響が大きく、消費活動全般が落ち込みから回復していない（東京都）。
▲	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、学校以外には通いたくないという生徒が何人か出てきている。まだリモートでは物足りない部分もあり、何名かは退塾しているもので、余り人数的には増えそうにない。
▲	設計事務所（職員）	・相対的に悪くなる傾向と思うが、何ともいえない（東京都）。
▲	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルス感染症のまん延が人々の将来に対する不安を増加させており、住宅のような高額な買物をしようとする動きはますます収縮していくことが見込まれる。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・客と対面できない状況なので、相談ができない。仕事の成約ができず、先行きは更に厳しくなる。
×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・特別定額給付金が入るので商品を購入したいという個人客はいるが、大きい取引をしている企業からの注文等は減っている。新型コロナウイルスがもう少し落ち着いてこない、うまく稼働していかないのではないか（東京都）。

×	一般小売店 [家具] (経営者)	・特別定額給付金が給付されてはいるものの、その影響は出てこないような気がするので、これからも良くならない(東京都)。
×	一般小売店 [食料雑貨] (経営者)	・密の状態でないとう商売にならない。
×	一般小売店 [印章] (経営者)	・新型コロナウイルスの収束はまずないだろう。1人1人がもっと自覚をもって感染防止に努めるべきである。収束はまだ先の話になるのではないか。それまで耐え忍ぶしかないような気がする。非常に残念だが、現状は商売になっていない。
×	一般小売店 [米穀] (経営者)	・今までの状況からはかなり変化する。不安があり、良くなるような想定はなかなかできない(東京都)。
×	一般小売店 [文具] (販売企画担当)	・外商部の客、民間の客で、今まで決まっていた大口の案件、例えば机や椅子、エアコンの入替えなどが全てストップしてしまった。先行きの景気、また業績が良くないことが予想されるので、設備投資に関しては少し待ってほしいということである。先行きが不安で仕方ない。
×	一般小売店 [茶] (営業担当)	・夏のイベントが中止になっているため、売上が落ちる。売上を見込んで仕入れたお茶に付随する菓子等の賞味期限が迫っており、苦慮している。
×	スーパー (経営者)	・年間を通じて、売上の底である夏に入るため、悪くなる。
×	スーパー (経営者)	・キャッシュレス決済の5%還元が終了する。新型コロナウイルスによる世の中全体の落ち込み、スーパーのコロナ特需の終わりなどを考慮すると、かなり厳しい。
×	スーパー (店長)	・食品スーパーだが、3か月後は新型コロナウイルスの影響が薄れて、通常的生活様式に変わる。そうすると、まとめ買いといった対応が客自身もいらなくなってくる。本当に必要で、安価な物だけを購入する形になっていくと思うので、今よりは相当厳しい状況になる(東京都)。
×	スーパー (仕入担当)	・キャッシュレス決済の5%還元も6月末で終了となり、財布のひもが固くなる。企業の業績も悪くなり、収入が減り、消費も落ち込む。
×	コンビニ (経営者)	・新型コロナウイルスの影響がまだ出てくる(東京都)。
×	コンビニ (経営者)	・新型コロナウイルスの影響がどこまで続くのか不明だが、夜間の売上が元に戻らないと、厳しい状況が続き、好転は望めない。
×	衣料品専門店 (店長)	・新型コロナウイルスの影響が一旦収まりつつある。ただし、秋～冬にかけて第2波が予想されていること、再度の自粛要請による収入減が懸念されていることから、財布のひもは固くなる。
×	衣料品専門店 (店長)	・式典等のイベントが通常どおりにならない限り、厳しい状況が見込まれる。打開するには、新たなビジネス展開が求められる(東京都)。
×	住関連専門店 (営業担当)	・世界的に新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えず、景気の後退は避けられない(東京都)。
×	その他小売 [生鮮魚介卸売] (営業)	・あと1年は駄目だと思うが、新型コロナウイルス感染症が収束するまでに倒産しそうである(東京都)。
×	一般レストラン (経営者)	・今のままで行くと、夜団体に飲食をしている人たちが悪いかのように思えるのが現況である。これを改善してくれないと、飲食業はこの後残っていくのがなかなか難しい。
×	都市型ホテル (支配人)	・新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた「新しい生活様式」や企業活動の変化で、宿泊、飲食にかかわる事業は先行きが見えない。事業存続に危機感を感じる。
×	タクシー運転手	・世界中で、新型コロナウイルスによる感染者が1000万人を超え、死者も50万人を超えた。各国で経済活動の再開から感染の拡大が続いているなどのニュースが流れている。日本も数多くの人にPCR検査が実施されれば、感染者が増え、経済も行き届かなくなり、景気はもっと悪くなる(東京都)。
×	通信会社 (管理担当)	・まだまだ回復基調には程遠い。
×	ゴルフ場 (従業員)	・新型コロナウイルス感染症は、多くの法人、個人に影響を与えている。緊急事態宣言の解除により人が外出し、一時的に経済が多少上向くかもしれないが、実際はそれぞれ深刻であり、今後更に景気への影響が出てくる。
×	美容室 (経営者)	・新型コロナウイルスが早く収束してほしい。

	×	その他サービス [フィットネスクラブ] (マネージャー)	・新型コロナウイルスの影響がある (東京都)。
	×	設計事務所 (経営者)	・3～6月末まで、新しい仕事の話を進められていない。今まであった仕事も再開することができなくなっているのが現状である。当社の場合は、行政の入札案件が多少あるので、そちらの営業は頑張っていきたいが、これからますます悪くなるのではないかと。
	×	設計事務所 (所長)	・得意先の仕事量がかかり減ってきているため、仕事がなかなか回ってこない。全体的に仕事がないので、これからますます悪くなる。
	×	住宅販売会社 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染が早く収まらないと景気が戻らない。このようなきこそ、経済波及効果の大きい住宅が売れるような対策をとってもらえると大変有り難い。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	食料品製造業 (経営者)	・休業していた店の多くが営業を再開しているので、徐々に良くなっている (東京都)。
	○	出版・印刷・同関連産業 (所長)	・少しずつイベント等が動き出し、それに向けた引き合いも来ているので、来月以降は期待したい。
	○	金属製品製造業 (経営者)	・実際に仕事の引き合いなどはないが、大手が稼働し始めたことなど周りの空気から、やや良くなるのではないかと。
	○	電気機械器具製造業 (経営者)	・受注量が徐々に増え始めている (東京都)。
	○	通信業 (広報担当)	・新型コロナウイルスと共存する流れのなかで、徐々に正常に戻っていく (東京都)。
	○	不動産業 (従業員)	・県をまたぐ移動などの制限解除によるホテル需要の回復が見込まれる (東京都)。
	○	その他サービス業 [警備] (経営者)	・新型コロナウイルスの感染防止対策で、検温や入場時の検査の仕事を受注している。
	○	その他サービス業 [情報サービス] (従業員)	・緊急事態宣言が解除され、仕事も回り始めたが、また感染者数が増加してきている。劇的な改善は見込めないが、徐々に市場動向が活性化してきている。
	□	食料品製造業 (経営者)	・季節的にも売れる時期ではなく、今のところ景気が良くなるというプラス要因は見当たらない。夏祭りなどのイベントもなくなり、大変なことになっている。
	□	出版・印刷・同関連産業 (経営者)	・材料であるビニールプラスチックの値上げを5月から要求されている。
	□	出版・印刷・同関連産業 (経営者)	・例年8月は受注量が少ないので、景気は悪いままで変わらない (東京都)。
	□	化学工業 (従業員)	・現状は販売量は横ばいで、先行きの受注量も増減はないが、キャンセルの可能性もあり、予測ができない。
	□	プラスチック製品製造業 (経営者)	・新型コロナウイルスの影響で、経済全体のパイが小さくなってしまっている。今後すぐに戻ることはないと思うので、しばらく悪い状態が続く。
	□	金属製品製造業 (経営者)	・世界的に新型コロナウイルス感染症が収束するまでは今の状態が続くとみている。特に精密加工部品の営業に力を入れて頑張っていく。
	□	一般機械器具製造業 (経営者)	・今月2週間工場の稼働を止めた取引先もある。自動車メーカーのラインが止まっている以上、部品はいらないということのようである。良くなる見通しは全く立っていない。
	□	建設業 (従業員)	・新型コロナウイルスの影響で、先が読めない。
	□	輸送業 (総務担当)	・荷主の国内出荷量は低迷が続き、輸出に関しては全くない。今後も現状が続く予想である。
□	金融業 (総務担当)	・新型コロナウイルス感染者が増えている状況では、消費者はまだ外出や外食を控える。今後、企業も家賃の安い物件に移ったり、縮小する傾向は続くようなので、賃貸不動産業は厳しくなる。新卒採用を控える動きもある。新型コロナウイルスの影響は当分続く (東京都)。	
□	金融業 (役員)	・観光業では大型観光バスでの利用が全くなく、苦慮している。また、本年12月まで市内の大規模イベントが中止になっており、来客による消費増加の見込みがほとんどなく、商業施設の業況はほぼ変わらない。	
□	不動産業 (総務担当)	・新型コロナウイルスの収束時期が見えない限り、今の悪い状況は今後も続くだろう。体力のない店舗系テナントの中には、店じまいするところや営業を再開できない店も出てきている (東京都)。	

□	税理士	・米国の景気が良くなってきたと思っていたら、新型コロナウイルスや黒人差別問題の影響で荒れており、どうなるか分からない。中国も再び新型コロナウイルスの感染者が増えてきているようである。景気は日本だけの問題ではなく、第2波、第3波が来たときは大変なことになるので、今と変わらない（東京都）。
□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
□	経営コンサルタント	・支出、消費への厳しさは続く。消費税減税などの直接的なメリットがないと、回復は難しい。
□	その他サービス業 [映像制作]（経営者）	・東京ではいまだに新型コロナウイルスの感染者が増えており、第2波、第3波も考えられる。政府の助成も今後にわたって期待できるかどうか分からないため、景気が急に良くなるとは思えない（東京都）。
▲	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルス感染対策で広まったテレワークの影響を受けて、印鑑不要という会社が出てきており、印鑑業界としてはやや悪い方向に向かっている。また、名刺やショップカードの印刷もしているが、テレワークで客と会う機会が減り、ビジネスの世界でも名刺を使わなくなってきている。飲食店も客が少なくなっているのので、ショップカード自体が使われなくなってきて、今まで1か月に1回注文があったのが2か月に1回ペースになっている。新型コロナウイルスが収束すればよいが、長引くということになると、やはり悪くなると考えざるを得ない（東京都）。
▲	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で激減した化粧品容器の受注に回復見込みが立たず、困惑している。それに代わる他の業種に営業をかけたも、まとまった話は一切ない。
▲	金属製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンや治療薬ができるまでは良くならない。国内の感染が収まっても、海外が収まらなければ経済は循環しない。
▲	その他製造業 [靴]（経営者）	・今の段階では新型コロナウイルスの収束状況次第で方向が変わってくる。全国的に景気が良くならなければ、当社も同じ状況になる。
▲	その他製造業 [化粧品]（営業担当）	・4～5月は緊急事態宣言に伴う営業自粛によりサロンの稼働率が低かったが、6月から営業を再開し、来客数が増えている（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・賃貸、売買共に前年に比べて減少しており、どう乗り切っていくかがこれからの課題である（東京都）。
▲	税理士	・持続化給付金の申請をした事業者へは給付金が支払われているが、半減に至らない売上減の事業者は、苦しいままの状態が続いている。自衛手段として経費の節減、人件費の削減をせざるを得ず、景気が好調になる兆しはない。
▲	その他サービス業 [ビルメンテナンス]（経営者）	・相変わらずの人手不足で募集単価が高騰し、利益を圧迫している。新型コロナウイルスの影響もあり、既存契約の値上げ交渉も止まったままになっている（東京都）。
▲	その他サービス業 [ソフト開発]（従業員）	・情報処理の会社だが、データ入力などが延期になり、数字がマイナスになってきており、今後も影響が出てくる。
×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・クライアントより、今後新型コロナウイルスが収束しても、委員会やセミナー、講演会のWeb開催は続くとの連絡があり、今後も受注量の減少は避けられない（東京都）。
×	化学工業（総務担当）	・本来期待していた東京オリンピック、パラリンピック需要はなく、インバウンド需要回復も全く期待できない。経済活動が再開され、受注回復を期待したいが、厳しい状況が続くのではないかと。景気回復に向けて大胆な政策を実施してほしい。
×	精密機械器具製造業（経営者）	・当社は製造業であり、商工会議所の役員でもあるが、自動車、航空機などを行っているところは、70%以上の売上ダウンと聞いている。ほとんどが週4日程度の稼働で、従業員が20～50人以下では自主廃業などを考えているところが多いようである。借金をすると、10年間返し続けなくてはならないからである。また、赤字国債を発行しているので、国民に付けが回ってくる。
×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で先が見通せないのが、経済的な不安定が今後も続く。
×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスや消費税増税の影響がある。

	×	建設業（経営者）	・仕事を予定していた取引先も5～6月までは先に受注していた案件があるが、7月以降は薄くなっているため、夏から悪化するだろうとのことである。
	×	輸送業（経営者）	・8月は、東京オリンピック開催に伴う臨時輸送体制が新型コロナウイルス発生前から既に組まれているが、稼働日が20日を割り込み、かなりの売上減を予想している。東京オリンピックは延期となったものの、輸送体制に変更はないため、新型コロナウイルスの拡散が追い打ちをかけ、更なる経営の悪化が予想される（東京都）。
	×	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響がある（東京都）。
	×	金融業（従業員）	・プロスポーツの再開など、少しずつ平時の雰囲気に戻る兆しも見えてきているが、取引先の小売業者等からは、まだまだ地域住民の自粛ムードが根強く、客足が戻るまでは当分時間が掛かりそうだとの声が多く聞かれる（東京都）。
	×	金融業（支店長）	・比較的影響の少なかった製造業にも影響が出始めている。厳しい状況は続く。
	×	広告代理店（従業員）	・当社のかかわる9月までのイベントは全て中止となっており、それ以降も新型コロナウイルス感染第2波を警戒しているため、前向きな話はない。
	×	広告代理店（営業担当）	・緊急事態宣言は解除されたものの、新型コロナウイルスが世界的に拡大し、リアルイベントなどの開催を各社が見合わせていること、また秋以降の新型コロナウイルスの再まん延の懸念などもあり、先行きが不透明である。当社も如実にあおりを食って、赤字に転落している（東京都）。
	×	経営コンサルタント	・食品関係はストレートに業績が減少しているが、製造業においてもこれからじわじわと影響が出てきて、当分続きそうである（東京都）。
	×	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・取引先工場等の稼働率が上昇するめどが立っておらず、売上減の状態が続くものと予想される。
	×	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・取引先の予算が削られて、新規案件を探しているが見つからず、要員のシフトを組まなくてはならない。また、新人教育を終了して配属は決めたが仕事をスタートできず、いつからスタートできるかのめども立っていない（東京都）。
雇用 関連 (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・下期以降は前期比60～70%程度となる見込みである（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・予断を許さない状況ではあるが、6月に入り受注数が徐々に増加してきていることから、回復すると見込んでいる（東京都）。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・前月に比べ派遣オーダー数は増加傾向にある。しかし、前年比ではまだ少ない。求人件数は徐々に増加傾向にはあるが、飲食業の求人には回復の兆しがなく、不景気が長引く（東京都）。
	○	新開社〔求人広告〕（担当者）	・介護、配送、警備など、限られた職種だけが、人手不足ということである。3か月先の予約ももらっているが、ごくごく微量である。
	○	職業安定所（職員）	・外出自粛が解除されたことで、徐々にではあるが経済活動が再開されている（東京都）。
	○	民間職業紹介機関（経営者）	・アフターコロナへの対応行動がルール化され、落ち着きを見せている。企業活動を本格化するに当たって人の手配に経営者の視点が向き始めている（東京都）。
	○	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルス感染が落ち着いてくれば、経済に動きが出てくる（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響により業務量の減少が続き、設備投資や採用を控える企業が今後も増えてくることが予想される。
	□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルスの収束の見通しが立たないため、派遣や人材紹介での採用は引き続き低迷する（東京都）。
	□	求人情報製作会社（営業）	・これから2～3年は今の状態が続く見込みである（東京都）。
	□	求人情報誌制作会社（営業）	・新型コロナウイルスの影響は大きく、数か月で事態が好転するとは思えない。長い期間をかけて少しずつ回復していくことを期待している。
	□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響がある。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・消費者の購買意欲低下が長引いており、経済的にも、企業面でも良い状況にはなかなかならないと感じる（東京都）。	

▲	人材派遣会社（社員）	・人材派遣の契約満了時期、また請負についての変更、解約の申入れがほぼ3か月前となっていることから、今後のマイナス影響は更に厳しくなると推察される。求職者は増加傾向にあるものの、一定の給与水準を満たす求人が少なく、需給バランスが崩れているためにマッチングができず、売上増の期待は薄いのが現状である（東京都）。
▲	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響が続き、景気の回復が遅れる（東京都）。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・緊急事態宣言が解除され、少しずつ求人数が回復基調になっているが、前年並みにまでは戻らない見込みである。
▲	求人情報誌製作会社（広報担当）	・新型コロナウイルスの感染はまだまだ広がっていくと感ずるので、大規模なイベント等はしばらくできなくなり、なかなか業績が上向かない（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症の影響により、求人を控える事業所も多くなっており、求人数が前年比で減少となっている。
×	人材派遣会社（営業担当）	・全世界的な新型コロナウイルスの影響により、国内製造業の開発スピードも明らかに落ちてきている（東京都）。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・新型コロナウイルス感染第2波を警戒しているクライアントが多い。
×	民間職業紹介機関（経営者）	・来期の採用活動にシフトしつつあるが、採用PR活動の自粛が続いている（東京都）。